

# 「入間市介護人材実態調査」への協力をお願い

資料4（修正版）

本調査は、入間市における介護サービスを維持するために、人材確保に必要な方策を検討する基礎調査として実施します。調査結果は、入間市第11次高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画の作成に反映させることを目的としております。事業所の皆様からのご意見を把握したいと考えております。ぜひご協力をお願いいたします。

- 調査結果の公表について  
回答はデータとして統計的に処理しますので、事業所が特定されることはありません。  
集計結果は、市のホームページなどで公表します。
- 調査期間：令和7年12月1日（月）～令和8年1月31日（土）  
※令和7年12月1日（月）現在の状況でお答えください。  
※郵送での回答は、令和8年1月31日（土）までに投函をお願いいたします。
- 回答は、事業所の管理者の方をお願いいたします。

A

【問合せ・提出先】  
入間市健康推進部介護保険課  
〒358-0085 入間市豊岡1-16-1  
04-2964-1111（内線1347・1348）  
e-mail ir375000@city.iruma.lg.jp

## 入間市介護人材実態調査（案）

問1 貴事業所についてご回答ください。

問1-1 事業所名をご記入ください。

問1-2 市内事業所か市外事業所かご回答ください。

<input type="checkbox"/>	市内
<input type="checkbox"/>	市外

問1-3 貴事業所のサービス種別をご回答ください。

<input type="checkbox"/>	居宅介護支援
<input type="checkbox"/>	介護予防支援（地域包括支援センター）
<input type="checkbox"/>	訪問介護（総合事業訪問型サービス）
<input type="checkbox"/>	訪問看護
<input type="checkbox"/>	訪問リハビリテーション
<input type="checkbox"/>	通所介護（総合事業通所型サービス）
<input type="checkbox"/>	通所リハビリテーション
<input type="checkbox"/>	介護老人福祉施設（ショートステイも運用している場合は短期入所生活介護も○を選択ください）
<input type="checkbox"/>	短期入所生活介護
<input type="checkbox"/>	介護老人保健施設（ショートステイも運用している場合は短期入所療養介護も○を選択ください）
<input type="checkbox"/>	短期入所療養介護
<input type="checkbox"/>	福祉用具貸与・販売
<input type="checkbox"/>	認知症対応型共同生活介護（グループホーム）
<input type="checkbox"/>	小規模多機能型居宅介護
<input type="checkbox"/>	看護小規模多機能型居宅介護
<input type="checkbox"/>	特定施設入居者生活介護

問2 令和7年12月1日時点の貴事業所に所属する介護職員について、お伺いします。  
※ここでの「介護職員」は、賃金の支払いを受けている方に限ります。（ボランティアの方は含みません。）

問2-1 令和7年12月1日時点の介護職員の人数を、ご記入ください。(数値を記入)

※令和7年11月中に出勤のない、長期休暇（育児休業等）中の職員は人数に含めないでください。  
※「外国人」には、EPA・技能実習・在留資格〔介護〕、特定技能により勤務している人数をご記入ください。

介護職員の総数		人	左記のうち常勤職員		人
			左記のうち非常勤職員		人

外国人職員数 (介護職員の総数のうち)		人	派遣職員数 (介護職員の総数のうち)		人
外国人職員のうち常勤職員		人	派遣職員のうち常勤職員		人

問2-2 令和7年12月1日時点で在籍している職員の年代ごとの人数をご回答ください(複数回答) (数値を記入)

例：13人が在籍する事業所の場合

	人	～19歳	1	人	～19歳
	人	20歳～29歳	2	人	20歳～29歳
	人	30歳～39歳	6	人	30歳～39歳
	人	40歳～49歳	0	人	40歳～49歳
	人	50歳～59歳	4	人	50歳～59歳
	人	60歳～69歳	0	人	60歳～69歳
	人	70歳～	0	人	70歳～

問2-3 貴事業所は2025年（令和7年）12月1日時点で、開設から1年以上経過していますか。

	1. はい ⇒問2-4へ
	2. いいえ ⇒問3へ

問2-4 2025年（令和7年）12月1日時点で、開設から1年以上を経過している事業所にお伺いします。

過去1年間（令和6年12月1日～令和7年11月30日）の介護職員の採用者数と離職者数を、常勤・非常勤別にご記入ください。(数値を記入)

	採用者数		離職者数	
常勤職員		人		人
非常勤職員		人		人
合計		人		人

問2-5 把握している介護職員の離職の理由をご回答ください(複数回答)

	年齢的（高齢）
	健康面に不安があるため
	賃金が低いため
	業務内容が合わない
	利用者とのトラブル
	有休の取得が困難
	家族の介護・看護
	職員間の人間関係
	離職者はいない
	その他

その他の内容をご回答ください(自由記述)

問3 人材の確保についてお伺いします。

問3-1 2024年（令和6年）12月1日から2025年（令和7年）11月30日までで  
人材を募集しているのに採用ができていない状況がありましたか。

1. はい ⇒問3-1-1へ
2. いいえ ⇒問4へ

問3-1-1 採用ができていない職種は何ですか（自由記述） ⇒問3-2へ

B

問3-2 人材が採用できないことでどのような影響が生じていますか。（もっとも近いものを一つ選択ください）  
※ランニングコストは、維持費用。（例：家賃、光熱費、人件費、消耗品日、通信費等）

D

- 事業を実施することで得る報酬よりも、ランニングコストがかかり、事業を継続することが危ぶまれている
- サービス提供を断ったり、事業の規模を縮小している
- 残業の軽減や有休取得率向上等、働きやすい職場環境を整えられていない
- 利用定員を増やす等、今まで以上に事業を実施することで得る報酬を増やしたかったが出来なかった
- その他

C

E

F

その他の内容をご回答ください（自由記述）

問4 人材の確保のために活用している求人方法をご回答ください（複数回答）

- ハローワークに求人情報を掲載
- 求人サイトに求人情報を掲載
- 紙面による公告配布（新聞折り込み等）
- 人材紹介会社の活用
- 人材派遣会社の活用
- スポットワーク（カイテク等）の活用
- 知人からの紹介
- ポスター、チラシの掲示
- その他

その他の内容をご回答ください（自由記述）

問5 介護ロボット・ICTの導入状況についてお伺いします  
※ICTとは、Information and Communication Technologyの略。情報処理、通院技術、通信機器、ソフトウェア、それを活用した多様なサービスの総称。

G

問5-1 現在の導入状況をご回答ください（複数選択可）

- 介護ロボット
- 見守りセンサー（センサーカメラ、マット等）
- 介護保険アプリ・ソフト
- インカム（職員間で情報共有と連携を目的とした通信機器）
- ケアプランデータ連携システム
- その他
- いずれも導入していない

その他の内容をご記載ください（自由記述）

問5-2 導入時に国や県などの補助金を活用しましたか。

- はい
- いいえ

問5-3 今後、導入する予定のものがあれば、ご回答ください。

	介護ロボット
	見守りセンサー（センサーカメラ、マット等）
	介護保険アプリ・ソフト
	インカム（職員間で情報共有と連携を目的とした通信機器）
	ケアプランデータ連携システム
	その他
	いずれも導入予定がない

その他の内容をご記載ください（自由記述）

--

問6 人材の確保に関して市に期待するサポートがあれば、ご回答ください（複数回答）

	人材の募集を市でも周知して欲しい（市HPへの掲載、市窓口チラシを設置して欲しい）
	介護ロボット・ICTに関する情報提供が欲しい
	外国人受け入れに関する情報提供が欲しい
	その他

H 選択肢から削除

その他、期待する具体的なサポートがありましたらご回答ください（自由記述）

I

--

問7 外国人の雇用の課題や現状について、ご意見あれば、ご回答ください（自由記述）

--

問8 採用や人材定着に関する課題や現場で把握している人材確保が難しいと感じる要因等について、ご意見あれば、ご回答ください（自由記述）

--

ご担当者と連絡先についてご記入ください。

ご担当者氏名	
電話番号	
Eメールアドレス	

ご協力ありがとうございました。